

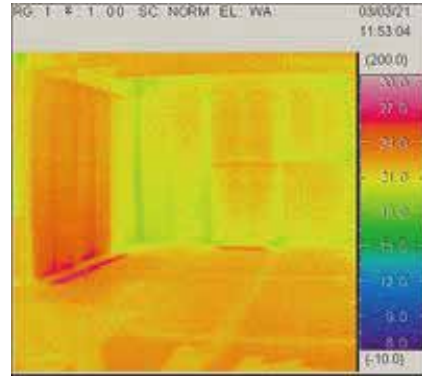


OMソーラーのこちよさ①

OMソーラーは朝までお部屋が暖かい

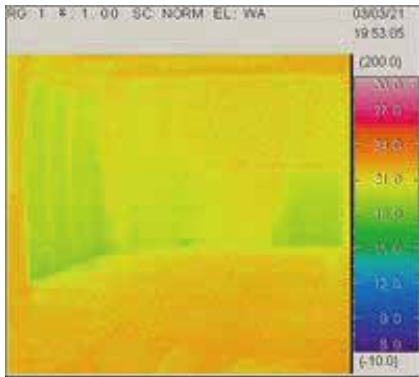


- 測定日: 2003年3月21日～22日
- 場所: 静岡県浜松市
- 天候: 晴れ
- 工法: 木造軸組パネル工法



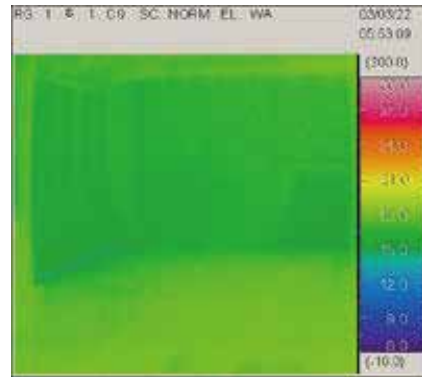
- 3月21日 / 昼12時頃
- 外気温 / 13.3°C、室温 / 24°C

集熱開始から約2時間。床面全体が23°C前後と均一になっています。窓際に見える赤い部分は床吹き出し口。



- 3月21日 / 夜8時頃
- 外気温 / 7.4°C、室温 / 22°C

集熱が終わって約4時間後。日中床下に蓄えた太陽熱のおかげで、部屋全体に暖かさが残っています。また、日中とは逆に窓から熱が逃げている様子がわかります。



- 3月22日 / 朝6時頃
- 外気温 / 7°C、室温 / 18.8°C

集熱が終わって約14時間を経過し、一日の最低気温を迎える朝方でも、室温は18°C以上を示しており、温度分布もほぼ均一を保っています。

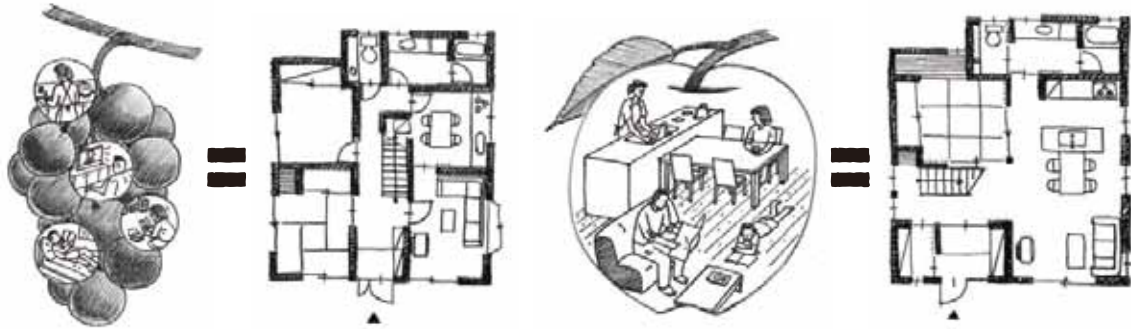


OMソーラーのこちよさ②

開放的な平面プランが可能

ぶどう型の平面（一般的な家）

りんご型の平面（OMらしい家）

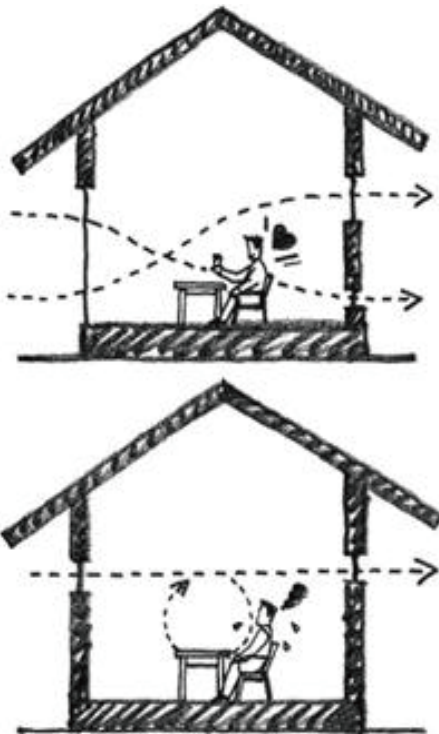


まわる（動線）、ぬける（風・視線）、つながる（家族・自然）

「間取り」からの解放、温熱環境確保

小さくても広く住める

OMソーラーの家は風通しがいい



開放的な家は
「風通し」も良い

「夜間涼風採り入れ」や「DOMAくーる」など、OM独自の暑さ対策はあるものの、暑さ対策の基本は「風通し」にあります。これらパッシブな工夫によりエアコンの使用時間を減らすことができます。